

第88回定期演奏会
The 88th Subscription Concert

ACO 愛知室内オーケストラ
Aichi Chamber Orchestra

音楽による鎮魂 自由、そして平和への喜びを

Aichi Chamber Orchestra



指揮
山下一史
Conductor
Kazuyuki Yamashita

権代敦彦 空の裂け目から
～オーケストラのための～ Op. 202 世界初演
Atsuhiko Gondai From where the sky splits for Orchestra Op. 202 [World Premiere]

ブラームス ハイドンの主題による変奏曲 Op. 56a
Johannes Brahms Variations on a Theme by Haydn Op. 56a

ブラームス 交響曲第3番 へ長調 Op. 90
Johannes Brahms Symphony No. 3 in F Major, Op. 90

5/23 2025 May 23rd, 2025 Friday 6:45pm
[金] 開演 18:45 開場 18:00

愛知県芸術劇場コンサートホール

東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩3分(オアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由)

●公演についてのお問い合わせ

愛知室内オーケストラ TEL:052-211-9895 (平日10時～17時/土日祝休業)
<https://ac-orchestra.com>

◎主催:一般社団法人愛知室内オーケストラ

◎後援:愛知県、愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会

コンポーザー・イン・レジデンスとして、これまでにヴァイオリン協奏曲、チェンバロ協奏曲と、2曲の協奏曲を書いたが、今回は愛知室内オーケストラ(ACO)に捧ぐべく、ACOの編成に合わせた純粋なオーケストラ曲で臨む。

山下一史音楽監督と僕には、同じ音楽家として成し遂げたい共通の夢と願いがある。

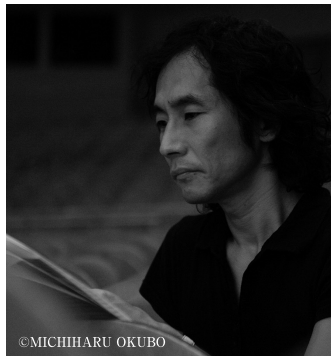
それは音楽による祈り。戦争と分断の世にあって、鎮魂と平和を祈る音楽を、一緒に創りたい。

今曲は、その大きな目標に向かう、ひとつの布石となるはずだ。




指揮／山下一史
音楽監督

Conductor
Kazufumi
YAMASHITA



作曲／権代 敦彦
コンポーザー・イン・レジデンス

Composer
Atsuhiko
GONDAI

1984年桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、1986年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。1985年12月からカラヤンが亡くなるまで彼のアシスタントを務めた。ベルリン・フィルの演奏会で急病のカラヤンの代役として、急遽ジーンズ姿のまま「第9」を指揮、話題となる。その後ヘルシンボリ響(スウェーデン)首席客演指揮者に就任。日本国内では1988年N響を指揮してデビュー、アンサンブル金沢プリンスバル・ゲスト・コンダクター、九響常任指揮者、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管常任指揮者、仙台フィル指揮者および同団正指揮者などを歴任。また、シューマン作曲歌劇「ゲノフェーファ」日本舞台初演を行うなど、オペラ、オーケストラの両面でますます注目を浴びている。現在、愛知室内オーケストラ音楽監督、千葉交響楽団音楽監督、大阪交響楽団常任指揮者。また、東京藝術大学音楽学部指揮科教授として後進の育成にも心血を注ぐ。

2023年4月、愛知室内オーケストラのコンポーザー・イン・レジデンスに就任。作曲家。1965年生まれ。少年期にメシアンの影響のもとに作曲を始め、17歳で「アヴェ・マリア Op. 1」を作曲。桐朋学園高校・大学で作曲を学んだのち、DAAD奨学生としてフライブルク音楽大学に留学。ブッキ国際作曲コンクール第1位を受賞。

これまでの作曲作品数は200曲に迫り、オペラ・オラトリオ、管弦楽、室内楽、独奏曲、合唱曲、古楽曲、オルガン曲から、邦楽、雅楽、古代復元楽器、仏教声明に至る、あらゆるジャンルに及ぶ。近年は、「有限の生命、有限の音楽」における「死と永遠、無限」との関係性を創作の中心テーマとし、カトリック信仰に基づきつつも、独自の宗教死生観による音楽時間の創出を試みている。

芥川作曲賞、出光音楽賞、中島健蔵音楽賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、尾高賞など、国内外で数多くの賞を受賞。



愛知室内オーケストラ

Aichi Chamber Orchestra

2002年、愛知県立芸術大学出身の若手演奏家を中心として発足。定期演奏会をはじめ、こども向けファミリーコンサートや学校でのアウトリーチ公演など積極的な活動をしている。2015年から6年間新田ユリが常任指揮者を務め、2022年4月に山下一史が初代音楽監督、2023年4月に権代敦彦が初代コンポーザー・イン・レジデンス、2024年4月に原田慶太楼が首席客演指揮者兼アーティストリック・パートナーに就任。同年8月にはピアニスト・横山幸雄をフレンド・オブ・ACOに迎えた。2016年度名古屋芸術奨励賞、2023年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞受賞。

【全席指定】1月24日(金)10:00発売

ACO会員先行販売期間 1月20日(月)10:00~22日(水)

	1回券	U25券	小中学生券
SS席	¥8,000	—	—
S席	¥6,000	¥3,000	¥500
A席	¥4,000	¥2,000	¥500
B席	¥3,000	¥1,500	¥500
C席	¥2,000	¥1,000	¥500

プレイガイド

◎愛知芸術文化センタープレイガイド TEL:052-972-0430

◎アイ・チケット TEL:0570-00-5310 clanago.com/i-ticket

◎チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード:288-181

公式HP
(座席指定可能)



※U25券、小中学生券はACO公式ホームページ、愛知芸術文化センタープレイガイドのみの取り扱い。
※U25券は公演当日要身分証明書。 ※未就学のお子様のご入場はご遠慮下さい。
※やむを得ない事情により、出演者、曲目が変更になる場合がございます。
※一度ご購入いただいたチケットの払い戻しはできませんので、予めご了承ください。